

運輸事業における グリーン経営認証制度



交通エコロジー・モビリティ財団
交通環境対策部

1

グリーン経営とは

グリーン経営の意味

グリーン経営とは、「環境に配慮した経営」であり、企業の社会的責任として、環境問題にも経営の一つとして積極的に取り組んでいくことです。

グリーン経営の位置付け

グリーン経営とは、ISO14001(環境マネジメントシステムに関する国際規格)認証の取得が難しい事業者にも、容易に環境保全を進めて頂くためのものです。

ISO14001は経済的、人的負担が大きく(認証費用は、審査登録機関への申請費用やコンサルタント費用等の直接費用だけでも、およそ300万円程度必要)、中小規模の事業者にとって認証取得は容易ではありません。

2

グリーン経営推進項目

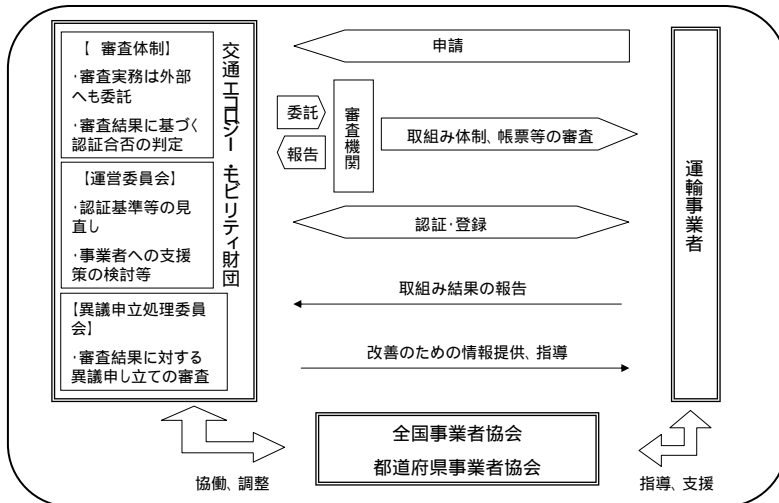
事業者が取り組むべき環境保全項目をチェック項目として具体的に示したものです。

推進項目				
大項目	小項目	トラック	バス	タクシー
1. 環境保全のための仕組み・体制の整備	・環境方針			
	・推進体制			
	・従業員に対する環境教育			
2. エコドライブの実施	・燃費に関する定量的な目標の設定等			
	・エコドライブのための実施体制			
	・アイドリングストップの励行			
	・推進手段等の整備			
3. 低公害車の導入	・低公害車等の導入目標の設定と取組			
	・最新規制適合ディーゼル車の導入目標の設定と取組			
	・燃料の管理			
	・地域で定める低公害車等に関する制度への取組			
4. 自動車の点検・整備	・条例に定める運行規制対象車数の把握			
	・点検・整備のための実施体制			
	・車両の状態に基づく適切な点検・整備			
5. 廃棄物の適正処理およびリサイクルの推進	・法定点検に加えて、環境に配慮した独自の基準による点検・整備の実施			
	・廃棄物の適正な管理			
	・廃梱包材の排出抑制			
6. 空車走行距離の削減および効率的走行の推進	・空車走行距離の削減			
	・効率的走行の推進			

3

グリーン経営認証制度

本認証制度は、当財団が認証機関となり、グリーン経営推進マニュアルに基づいて一定のレベル以上の取り組みを行っている事業者に対して、審査の上認証・登録を行うものです。



4

グリーン経営認証登録状況

認証登録数

(平成18年11月末現在)

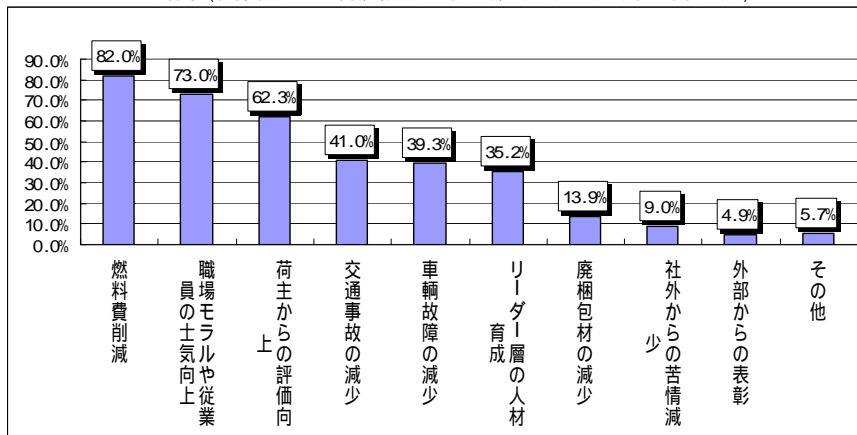
	件数	事業所数
トラック(15.10～)	1,500	2,657
バス (16.4～)	46	131
タクシー(16.4～)	147	279
倉庫 (17.7～)	60	149
港湾運送(17.7～)	4	5
旅客船 (17.7～)	6	6
内航海運(17.7～)	6	6
合計	1,769	3,233

()内は認証制度開始年月

5

認証取得による効果(1)

認証取得後1年経過したトラック事業者への「認証取得による効果」についてのアンケート結果(回答数:122件、複数選択式、平成17年6月16日現在)



6

認証取得による効果(2)

神奈川県トラック事業者へのエコドライブの取り組みに関するアンケート結果
(関東運輸局、神奈川県、神奈川県トラック協会平成17年12月21日発表)

グリーン経営認証を取得している事業者は、何も取り組みをしていない事業者と比較して7.2%～19.4%も燃費が良く、グリーン経営認証取得による燃費改善効果が高く評価されています。

<エコドライブ取り組み方法による燃費比較>

エコドライブ取り組み方法	小型トラック		中型トラック		大型トラック	
	平均燃費	改善率	平均燃費	改善率	平均燃費	改善率
取り組みをしていない	5.59 km/l	—	4.84 km/l	—	2.99 km/l	—
グリーン経営認証の取得	6.02 km/l	+7.7%	5.19 km/l	+7.2%	3.57 km/l	+19.4%
燃費目標の設定	5.68 km/l	+1.6%	5.03 km/l	+3.9%	3.12 km/l	+4.3%
運行管理システムの導入	5.49 km/l	-1.8%	5.20 km/l	+7.4%	3.17 km/l	+6.0%

環境省、独立行政法人環境再生保全機構主催の「平成17年度エコドライブコンテスト」(札幌市、東京都、川崎市、名古屋市、大阪市、北九州市の事業者が対象)

上位入賞者の多くはグリーン経営認証取得事業者でありました。

7

普及に向けての課題

グリーン経営認証制度の認知度の向上

グリーン経営認証を取得しても社会から評価されないとの声が寄せられているため、主に業界紙や環境関連専門紙を中心に本認証制度の広告を掲載し、認知度向上に努めているところであります。

グリーン経営認証取得事業者に対する更なるインセンティブの付与

グリーン経営推進により、エネルギー使用量を削減できるなど経営的メリットもおおきいが、長期に渡り継続的な取り組みを推進していただくためには、一層のインセンティブ()の検討が必要であります。

インセンティブの例

改正省エネルギー法における荷主の判断基準では、「ISO14001、グリーン経営認証を取得した貨物輸送事業者を選定する」ことが配慮事項として求められています
金融機関から低利融資を受けられる優遇制度(現在7銀行)がありますが、まだ利用実績はわずかです。

グリーン購入法における特定調達品目への採用

トラック:信書、宅配便、小包郵便物、メール便等の輸配送を19年度から採用の方向
タクシー:19年度品目採用を(社)東京乗用旅客自動車協会と当財団が連名で提案しましたが、見送りの方向

8